

PERCUSSION



新たにローランドが厳選したパーカッション・サウンドは15種類。スタンダードなサンバ、レゲエ、サルサ、アフロキューバンから、よりポップでオリジナリティーあふれるリズムまで、リズム・バリエーションも自由自在に演出。TR-707との組み合わせでアップ・テンポのロック・ミュージックにいたるまで、リズム・プレイの楽しみを一挙に倍増するTR-727。スタジオ・クオリティの音質で最大998小節までプログラマブル。機能は、まさに、TR-707ゆずりの本格派です。TR-727のみで、あるいは、外部MIDI機器などによるコントロールでシステム・アップ。ライブに、マルチ・トラック・レコーディングにと縦横無尽に活躍します。

RHYTHM COMPOSER
TR-727 ¥99,800

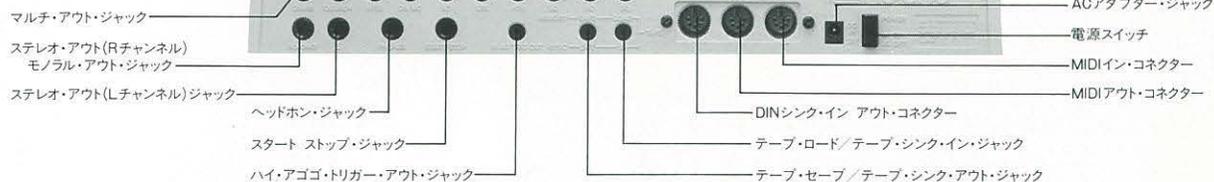
PCMパーカッション・サウンド搭載。727テイクオフ!

PERCUSSION SOUND

〔SPECIFICATIONS〕

●PCMデジタル音源：ボンゴ(ハイ/ロー)、ハイ・コンガ(ミュート/オープン)、ロー・コンガ、ティンバル(ハイ/ロー)、アゴゴ(ハイ/ロー)、カバサ、マラカス、ホイッスル(ショート/ロング)、キハダ、スター・チャイム ●入力方式：ステップ・ライト、タップ・ライト ●メモリー：64リズム・パターン、4トラック 最大998小節 ●プログラムブル・ファンクション：シャッフル、フラム、アクセント ●マスター・アウトプット：ライト/モノ、レフト ●マルチ・アウトプット：ボンゴ、ハイ・コンガ、ロー・コンガ、ハイ・ティンバル、ロー・ティンバル、アゴゴ、マラカス/カバサ、ホイッスル、キハダ、スター・チャイム ●MIDI端子：イン/アウト ●DINシンク端子：イン/アウト ●テープ・インターフェイス端子：セーブ/シンク・アウト、ロード/シンク・イン ●その他：リモート(スタート/ストップ)、トリガー・アウト(ハイ・アゴゴ)、RAMカードリッジ・スロット(M-64C)、ヘッドホン ●コントロール：テンポ、アクセント、ボリューム、音源レベル×10 ●液晶ディスプレイ：1 ●電源：12V・ACアダプター ●消費電力：2.4W ●外形寸法：380(W)×75(H)×250(D)mm ●重量：1.5kg ●付属品：専用ACアダプター×1、接続コード×1

リアパネル



〔サウンド・ソース〕

ボンゴ、コンガ、ティンバル、アゴゴにはハイ、ローを。ハイ・コンガには、ミュートとオープン。さらにホイッスルには、ショートとロングのバリエーションを用意。キハダ、スター・チャイムを含めリズム・イメージを音にする15の音源は、すべてPCM録音によるデジタル音源です。

リアルさに加え、高SN比と幅広いダイナミック・レンジにより、クリアなサウンドを実現しました。音源別レベル・コントロールはスライダー方式。サウンド・レベル調節は簡単な操作で行なえ、各音源のバランスも一目で確認できます。さらに、各音源にはマルチ・アウトプットを装備。エフェクターやイコライザーなどを接続したり、音源別の処理が可能です。

〔メモリー〕

64パターン(16×4グループ)、4トラック最大998小節までメモリー可能。テープ・インターフェイス機能により、カセット・テープへのデータ保存が可能です。さらに、メモリー・カードリッジM-64C(別売13,000円)にはTR-727 2台分のデータ——64リズム・パターン、4トラック最大998小節が2バンク——をメモリー可能です。本体、カードリッジ2バンクの各メモリーの入れかえも、自由に行なえます。

〔ディスプレイ〕

大型液晶ディスプレイで、リズム・パターンはグラフィック表示。プログラムはスピーディーに、しかも確実にこなせます。同様に、リズム・アレンジやトラックの作成、プログラム・モード、トラック・ナンバー、小節ナンバー、テンポ、MIDIチャンネルなども表示されます。

〔プログラム〕

プログラム方式は2通り。実際にパーカッションを演奏するのと同じ感覚で、

音源ボタンを叩いてプログラムするタップ・ライト方式と、音源をひとつずつ指定して打ち込んでいくステップ・ライト方式。TR-727では、707同様、プログラム中のモード切替が可能ですので、ベーシックな部分はステップ・ライトで、アレンジはタップ・ライトでと、思いのままに。しかも、操作は簡単確実。さらに、ビートに合わせてアクセントも2段階でプログラム可能。スライダーによりアクセント・レベルも自由にコントロールできます。また、シャッフル*、フラム**もプログラム可能です。

*シャッフル：1小節4拍子を8ビートの感じて演奏し、特に2拍目と4拍目にアクセントをおくりズム。

**フラム：両手で同時に叩くよりも、少しだけ故意にずらして、ビートに重々しさを出すときなどに用いる打ち方。

〔MIDI〕

MIDI IN、MIDI OUT端子装備。TR-727本体のMIDIチャンネルは、送受信とも、1-16chに指定可能です。また、各音源に対応するキー・ナンバーがMIDI INに接続した機器で指定できます。

MIDIのペロシティー情報により128段階の音の強弱がつけられますので、タッチセンス付きキーボードや、その他のペロシティー情報を送り出すコントローラーで自然な抑揚のリアルなプレイが実現できます。

また、もちろんシーケンサーや外部音源を接続してのマルチ・プレイも可能です。

〔その他〕

同期演奏は、DIN SYNCの他、テープ・シンクに加え、ハイ・アゴゴのタイミングによるトリガーで、外部機器もコントロールできます。スタート/ストップは、フット・スイッチ(DP-2)でコントロール。ライブで、マルチトラック・レコーディングで、抜群の操作性を発揮します。

■シンク機能でシステム・アップ

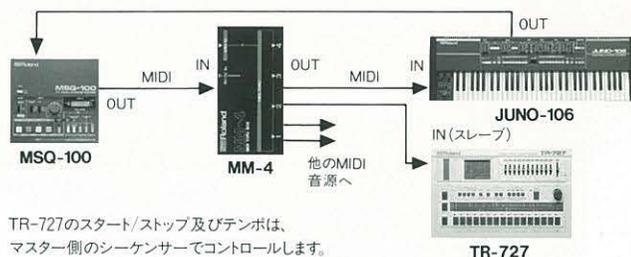
MIDI/DIN SYNC機能を利用すればリズム・マシンやシーケンサーとの同期演奏が楽しめます。

EX.1 TR-707をマスターにドラムとパーカッションの共演を実現。



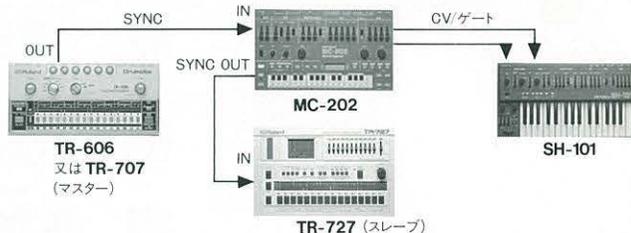
TR-707によりスタート/ストップ及びテンポをコントロールします。

EX.2 シーケンサー等マスターとなる機器との組合せでパーカッション・アンサンブル。



TR-727のスタート/ストップ及びテンポは、マスター側のシーケンサーでコントロールします。

EX.3 DIN SYNC端子フル活用で、バリエーション豊かに。



●TR-727のお求めは……

Roland ローランド株式会社

本社 ●〒559 大阪市住之江区新北島3-7-13 ☎06(681)8661
営業所 ●札幌 ☎011(281)0708 ●仙台 ☎0222(25)6221 ●大宮 ☎0486(45)7737
●東京 ☎03(251)5595 ●横浜 ☎045(313)3841 ●浜松 ☎0534(37)1231 ●松本 ☎0263(26)8853
●名古屋 ☎052(241)4332 ●大阪 ☎06(681)8661 ●広島 ☎082(247)2731 ●福岡 ☎092(471)1481
●仕様・外觀は、改良のため予告なく変更する場合があります。●NAM-353 E-4 '85 Jun D-Y